



市民の生命と財産を、集中豪雨や台風などの水害から守るための水防訓練が、消防団員・消防職員など約200人が参加し、加茂川河川敷で実施されました。

浸水防除に不可欠な「積土のう工」や「木流し工」などの訓練を通じて、水防技術のさらなる向上が図られました。

蒸し暑い夜でしたが、汗を流しながらも規律正しい動きの団員の皆さんには、高い水防意識と頼もしさを感じました。



流れる汗を気にもせず

▲ いざという時のために

### 6 / 26 トップアスリート派遣事業「サッカー教室」



いつまでも心に残る楽しい一日になりました

子どもたちに体を動かすことの楽しさやスポーツの素晴らしさを伝えるとともに、体力向上をめざすトップアスリート派遣事業が、元サッカー日本代表の福西崇史氏(新居浜市出身)を迎え榎瑞小学校で開催されました。

最初は緊張気味だった子どもたちも、福西先生の優しく楽しい指導のもと、いつしか無我夢中でボールを追っていました。

### 6 / 30 安全で安心な地域社会のために

子どもたちが安全で安心して暮らせる地域社会実現のための取り組みが、市内各地で進められています。

多賀小学校では、子どもたちの手によって作成された「地域安全マップ」が完成し、保護者や地域の皆さんを招いて発表会が開催されました。登下校や日常生活の中で感じていることをまとめる作業を通じ、子どもたちの危険を回避する能力の向上が図られました。

また、小松地区安全安心推進協議会が、このほど愛媛県警察本部から自主防犯組織の認定を受けました。小松小学校での代表者による決意表明のあと、子どもたちや関係者の拍手の中、青色パトロール車で地域の見守りに出発しました。



危険回避は自分から ▲ 子どもたちの安全のための活動に大きな期待が



### 全国高校総体での健闘を祈ります！



6月に開催された県高校総体で優勝した西条高校ソフトボール部の皆さんが優勝旗を携えて市役所を訪れ、全国大会にかけの意気込みや抱負を語ってくれました。西条市からはそのほかに、西条高校陸上部(男子400mハードル、女子100m・100mハードル、男子400mリレー)、丹原高校空手道女子個人形の部の各選手が、全国高校総体出場の栄冠を勝ち取りました。

今度は愛媛県の代表として、全国の強豪に対し日頃の練習の成果を思う存分発揮してください。

### 東予港の早期整備実現のために



公共工事の必要性を説く森田先生

徳増局長は四国から日本を元気に！と

当地域の産業・経済の発展と、市民の安全確保に必要な不可欠な東予港の早期整備実現のため、平成17年に設立された東予港湾整備促進期成同盟会の総会が、会員約100人の参加を得て6月25日に開催されました。総会では、物流量の増大や災害の発生時にも対応する東予港の早期整備に向けて、国などに強く働きかけていくことが確認されました。続いて、政治評論家の森田実氏が講演し公共事業の必要性を説き、また、徳増有治四国経済産業局長が港湾と経済状況について講話されました。

### 6 / 27 文化講演会



食について学ぶ機会となりました

料理人・タレントとして活躍中の森野熊八氏を迎え『「もったいない」が食育の基本～まず大人の食育から 食が子どもの命を守る～』を演題に、約700人もの参加のもと文化講演会が開催されました。講演会では、森野先生が受講者の質問に答える場面もあり、会場の丹原文化会館は終始和やかな雰囲気にも包まれていました。また、当日は「学校給食試食会」や「食育パネル展」も同時開催され、森野先生は試食会場にも飛び入り参加し、普段子どもたちが食べている給食を「良い食材を使っていますね」とおいしそうに召し上がっていました。